APA GROUP
News & Information

平成 29 年 4 月 7 日

# 日本最大級ホテル　アパホテル＆リゾート〈横浜ベイタワー〉本日起工式開催

全国でホテルネットワークを展開する総合都市開発のアパグループ(本社:東京都港区赤坂 3-2-3　代表:元谷外志雄)は、本日アパホテル＆リゾート〈横浜ベイタワー〉(神奈川県横浜市中区海岸通五丁目 23 番 5(地名地番))の計画地において、総勢 200 名を越えるご参列の下、起工式を執り行った。先に行われた記者発表においてアパグループ代表　元谷　外志雄は「本計画地は、2015 年 1 月 21 日に実施された競争入札により落札したが、当初より日本最大級ホテル建設を行うべく入札に臨んだ。本計画はホテル単体では日本最大級となる 2,311 室・35 階建超高層タワーホテルとなるが、アパグループでは現在、全国で 5 棟のタワーホテルを運営中、さらに 6 棟を計画・建設中であり、計 11 棟のタワーホテルを所有することとなる。アパホテルのメインターゲットはビジネス顧客であり、本案件も馬車道駅 3 分、周辺には開発中のビルや市役所の移転も控えていることから、ビジネス需要も多く見込めるが、横浜みなとみらい周辺地区には赤レンガ倉庫を始めとした観光名所が数多く存在することから、大浴場に加えてプールも設置する等、都会に居ながらリゾート気分も楽しめる「アーバンリゾートホテル」をコンセプトとして設計を進めてきた。日本最高層ホテルであるアパホテル&リゾート〈東京ベイ幕張〉は取得時 1,001 室であったが、大浴場の設置や運営改善により一昨年 500 室を増築。増築後 1,501 室での年間稼働率が 93.4%を達成したことから、昨年更に 506 室増築により 2,007 室となる運営を行っているが、平均稼働率は 90%を越えている。アパグループには大型ホテルの運営ノウハウがあり、今後、日本最高層ホテルと日本最大級ホテルの両方を所有・運営していくこととなる。本ホテルにおいても高稼働・高単価を目指していきたい。」と述べた。

アパホテル＆リゾート〈横浜ベイタワー〉は、地上 35 階地下 2 階で、1 棟の建物としては日本最大客室数となる 2,311 室を有する超高層ホテルとなる。アパグループでは現在、全国で 20 階以上となるタワーホテルを 6 棟・6,472 室が同時に建築・設計中であり、いずれも 2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会前の開業を予定している。

同ホテルは、みなとみらい 21 地区と関内地区の結節点である北仲通北再開発等促進地区(全体約 7.5ha)に位置し、みなとみらい線「馬車道駅」より徒歩 3 分、JR 根岸線・横浜線・京浜東北線「桜木町駅」より徒歩 9 分となる。付近には「横浜赤レンガ倉庫」、「横浜中華街」、「横浜ランドマークタワー」など日本有数の観光名所が徒歩圏内にあり、北仲通北土地区画整理事業によって生まれた、再開発が進むエリアに位置するランドマークホテルとなる。

規模・構造は鉄骨造・地上 35 階、地下 2 階建、全 2,311 室。設計は久米設計株式会社・株式会社新居千秋都市建築設計が担当する。施工は株式会社大林組が担当し、平成 31 年秋の開業を予定している。

日本最大級客室を誇るホテルのパブリックにはテナント区画として 1 階と最上階(35 階)にレストラン・カフェなどの飲食店 5 区画と、コンビニエンスストアや売店など 2 区画ほか、最大 600 名収容の大宴会場、リラクゼーションエリアとして、露天風呂付き大浴殿、屋外プール、フィットネス・エステなども併設される。

また、外部空間は、運河沿いに既設の公園と連続した「水際線プロムナード」を整備し、約 3,000 ㎡の広場には「水と緑のモニュメント」を設け、憩いと賑わいの空間づくりをし、新たな顔となる水際空間の演出を図るほか、歴史的建造物の外壁復元を行う。

アパホテル＆リゾート〈横浜ベイタワー〉の主な特徴は以下の通り。

**① 地球環境に配慮した「エコ仕様」**

全館 LED 照明採用。ガスヒートポンプエアコンにより電気使用量を削減。高効率ガス給湯器、ガス・コージェネレーションシステムにより排熱を有効利用。Low-E 複層ガラス・遮熱カーテンにより断熱効果を向上。

**② 全客室にエコと快適性を兼ね備えた「アパホテルオリジナルユニットバス」導入**

ゆったり入浴できる卵形浴槽(通常より約 20％節水)、サーモスタット付定量止水栓、節水シャワーを採用。

**③ 全客室に眠りへのこだわり「アパホテルオリジナルベッド『Cloud fit(クラウド フィット)』」導入**

さらに、ベッドとの相性を科学的に検証し開発したオリジナル 3D メッシュまくら(エアーリラックス)、高級羽毛布団(デュベ仕様)を採用し、「眠りへのこだわり」を追求。

**④ 全客室に 50 型以上の大型テレビを標準設置**

さらに、最上階のデラックスツインルームには 60 型クラスの大型テレビを採用予定。
全客室に VOD アパルームシアター(1 泊 1,000 円で 162 タイトル以上見放題)完備。

**⑤ 「明るいホテル」をコンセプトとして、全客室に LED シーリング照明を標準設置**

**⑥ 客室の照明・エアコンのスイッチ・リモコン・USB 充電専用コンセントを全てベッド枕元に集約**

**⑦ 無料 Wi-Fi 接続サービスの導入**

ロビー及び全客室に通信速度とセキュリティ面で優れた Wi-Fi 無料接続完備。

**⑧ ハイグレードアメニティの導入**

**⑨ BBC ワールドニュース 無料放映**

【アパグループ】

アパホテルネットワークとして全国最大の 421 ホテル 69,438 室(建築・設計中、海外、FC、パートナーホテルを含む)を展開しており、年間宿泊数は約 1,252 万名(平成 28 年 11 月期末実績)に上る。アパカード(同社発行のポイントカード)会員は、1,200 万名を突破している。

アパグループは東京 23 区内の直営ホテル数のみで 65 棟・16,426 室(建築・設計中を含む)を達成し、首都圏を中心に全国でタワーホテル 6 棟・6,472 室を含む、35 棟・12,767 室を現在、設計・建設中である。2015 年 4 月にスタートした「SUMMIT 5－Ⅱ(第二次頂上戦略)」では、国内は東京都心から地方中核都市へと展開を広げ、2020 年 3 月末までにパートナーホテルを含むアパホテルネットワークとして 10 万室を目指す。

■お問い合わせ先
※写真データ等必要な場合はメールにて送信します。

アパグループ東京本社 代表室
住所：東京都港区赤坂 3-2-3　電話：03-5570-2113　FAX：03-5570-2138
E-Mail：hishoka3@apa.co.jp　URL：www.apa.co.jp